

2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月1日

上場会社名 長瀬産業株式会社

上場取引所 東

コード番号 8012 URL <https://www.nagase.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 朝倉 研二

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部本部長 (氏名) 高見 輝 TEL 03- 3665- 3103

四半期報告書提出予定日 2019年11月7日 配当支払開始予定日 2019年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	391,900	3.1	10,628	20.9	10,584	23.9	7,423	28.1
2019年3月期第2四半期	404,459	4.4	13,431	6.5	13,910	0.8	10,321	17.8

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 4,967百万円 (65.4%) 2019年3月期第2四半期 14,341百万円 (15.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	59.86	
2019年3月期第2四半期	82.43	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	630,051	315,133	49.2	2,498.80
2019年3月期	567,346	312,609	54.2	2,481.01

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 309,880百万円 2019年3月期 307,674百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		18.00		24.00	42.00
2020年3月期		22.00			
2020年3月期(予想)				22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	820,000	1.5	21,500	14.8	22,000	17.4	17,300	14.1	139.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細については、本日(2019年11月1日)公表しました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」も併せてご覧ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1 社 (社名) Nagase Holdings America Corporation、除外 社 (社名)

(注)詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期2Q	127,408,285 株	2019年3月期	127,408,285 株
------------	---------------	----------	---------------

期末自己株式数

2020年3月期2Q	3,396,472 株	2019年3月期	3,396,352 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期2Q	124,011,874 株	2019年3月期2Q	125,212,124 株
------------	---------------	------------	---------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において、当社が入手している情報および合理的であると判断する前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	12
(1) 海外売上高	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 業績全般の概況

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、雇用環境の改善は続いているものの、製造および設備投資は伸び悩んでおります。世界経済は、米国の堅調な企業業績がけん引しているものの、中国の景気減速に加え、米中の貿易摩擦の長期化も懸念されており、全体として先行きの不透明感が増しております。

このような状況の下、当第2四半期連結累計期間の業績は、国内販売は2,025億4千万円（前年同期比+0.1%）、海外販売は1,893億5千万円（同△6.4%）となり、売上高は3,919億円（同△3.1%）となりました。

利益面につきましては、売上総利益は減収に伴い508億6千万円（同△3.9%）、営業利益は減収に加え、一般管理費の増加等の影響により106億2千万円（同△20.9%）となり、経常利益は105億8千万円（同△23.9%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は74億2千万円（同△28.1%）となりました。

② セグメント別の概況

機能素材

機能素材につきましては、国内での売上は微減、海外での売上は減少したことから、全体として売上は微減となりました。

機能化学品事業は、国内外における自動車生産台数の減少により、塗料原料およびウレタン原料の売上が減少したことから、事業全体として売上は微減となりました。

スペシャリティケミカル事業は、国内外における半導体関連等の電子業界向けを中心としたエレクトロニクスケミカルの売上や、加工油剤原料の売上が減少したことから、事業全体として売上は微減となりました。

この結果、売上高は872億3千万円と前第2四半期連結累計期間に比べ、24億1千万円（△2.7%）の減収となりました。一方、営業利益はセールスマックスの改善等の影響により、28億1千万円と前第2四半期連結累計期間に比べ、1億円（+3.8%）の増益となりました。

加工材料

加工材料につきましては、国内の売上は横ばいとなったものの、海外での売上は減少したことから、全体として売上は減少しました。

カラー&プロセッシング事業は、国内・海外における情報印刷関連材料の売上が増加したことに加え、国内での顔料・添加剤の売上が微増となったことから、事業全体として売上は増加しました。

OA・ゲーム機器業界への合成樹脂の販売を中心とするポリマグローバルアカウント事業は、国内、グレートチャイナおよびアセアンにおいて売上が減少したことから、事業全体として売上は減少しました。

この結果、売上高は1,377億1千万円と前第2四半期連結累計期間に比べ、37億3千万円（△2.6%）の減収となりました。営業利益は、44億3千万円と前第2四半期連結累計期間に比べ、1億7千万円（△3.8%）の減益となりました。

電子

電子につきましては、半導体業界向け等の変性エポキシ樹脂関連、フォトリソ材料関連の売上が増加したものの、半導体中間工程用の精密加工関連、装置関連、ディスプレイ関連部材の売上が減少したことから、全体として売上は減少しました。

この結果、売上高は573億円と前第2四半期連結累計期間に比べ、45億1千万円（△7.3%）の減収となりました。営業利益は31億3千万円と前第2四半期連結累計期間に比べ、8億9千万円（△22.3%）の減益となりました。

モビリティ・エネルギー

モビリティソリューションズ事業は、国内での樹脂ビジネスおよびカーエレクトロニクス関連部材の売上が微増となったものの、海外樹脂ビジネスの売上が減少したことから、全体として売上は減少しました。

この結果、売上高は656億5千万円と前第2四半期連結累計期間に比べ、25億9千万円（△3.8%）の減収となりました。営業利益は11億6千万円と前第2四半期連結累計期間に比べ、3億2千万円（△22.0%）の減益となりました。

（注）第1四半期連結会計期間より、従来の「自動車・エネルギーセグメント」から「モビリティ・エネルギーセグメント」に名称を変更しております。

生活関連

生活関連につきましては、国内での売上は微増、海外での売上は増加したことから、全体として売上は増加しました。

ライフ&ヘルスケア製品事業は、食品素材分野において、トレハ[®]等の売上は海外では増加し、国内では微増となりました。スキンケア・トイレタリー分野では、AA2G[®]の国内での売上は減少しましたが、主に欧州での販売好調の影響等により、海外での売上は増加しました。医療・医薬分野では、医薬品原料・中間体・医用材料の売上は増加し、製剤事業の売上は微増となりました。この結果、事業全体として売上は増加しました。

化粧品・健康食品の販売を行うビューティケア製品事業は、全般的に販売が低調であったことから、事業全体として売上は減少しました。

この結果、売上高は437億2千万円と前第2四半期連結累計期間に比べ、7億3千万円(+1.7%)の増収となりました。一方、営業利益は一部の国内製造子会社の収益性の悪化等により19億9千万円と前第2四半期連結累計期間に比べ、1億5千万円(△7.2%)の減益となりました。

その他

特記すべき事項はありません。

(2) 財政状態に関する説明**① 資産、負債、純資産等の状況**

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、既存会社において売掛金やたな卸資産の減少等があったものの、子会社の新規連結に伴う資産の受入等により、前連結会計年度末に比べ、200億7千万円増加の3,859億円となりました。固定資産は、子会社の新規連結に伴う資産の受入およびのれんの増加や、保有株式の時価上昇による投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末に比べ、426億2千万円増加の2,441億4千万円となりました。この結果、総資産は前連結会計年度末に比べ、627億円増加の6,300億5千万円となりました。

負債は、社債の償還や買掛金の減少等があったものの、短期借入金やコマーシャル・ペーパーの増加等により、前連結会計年度末に比べ、601億8千万円増加の3,149億1千万円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定の減少等があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益74億2千万円の計上、その他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末に比べ、25億2千万円増加の3,151億3千万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の54.2%から5.0ポイント減少し、49.2%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、営業活動による資金の収入124億4千万円、投資活動による資金の支出478億1千万円、財務活動による資金の収入394億4千万円に換算差額による資金の減少23億2千万円を加味した結果、前連結会計年度末と比べ17億4千万円(+4.0%)増加し、457億6千万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加額は、124億4千万円となりました。これは、法人税等の支払42億8千万円があったものの、税金等調整前四半期純利益105億2千万円および減価償却費による資金留保45億2千万円があったこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少額は、478億1千万円となりました。これは、連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出428億円および有形固定資産の取得による支出41億9千万円があったこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の増加額は、394億4千万円となりました。これは、社債の償還による支出100億円があったものの、短期借入金の純増加451億7千万円、コマーシャル・ペーパーの純増加80億円があったこと等によるものです。

(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

2020年3月期第2四半期連結累計期間においては、中国の景気減速に加え、米中の貿易摩擦の影響により世界経済の成長は鈍化しております。中国、アジア地域における生産および投資活動は、当社が期初に想定していた水準を下回っており、合成樹脂、ディスプレイ関連部材事業を中心に、当社グループ全セグメントにおいて低調に推移いたしました。

第3四半期連結会計期間以降の当社グループを取り巻く事業環境は依然として厳しく、通期の連結業績につきましては前回発表予想を下回る見込みとなりました。なお、当第2四半期連結会計期間においてPrinova Group, LLCの持分を取得し、同社グループ各社を連結子会社化しておりますが、当社グループの通期業績に取り込まれる同社グループの業績は約5か月間であること、および一時的な買収関連費用が相当程度発生していることから、当期における連結業績への影響は限定的となる見込みです。

なお、想定為替レートは1米ドル=110円から108円へ、1中国元=16.0円から15.4円へ、それぞれ変更しております。

このような状況を踏まえ、通期業績予想につきましては前回発表予想を見直し、下記の通り下方修正いたします。

通期連結業績予想値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位：百万円)

	前回発表予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B - A)	増減率
売上高	850,000	820,000	△30,000	△3.5%
営業利益	26,000	21,500	△4,500	△17.3%
経常利益	27,000	22,000	△5,000	△18.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	20,500	17,300	△3,200	△15.6%

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	44,068	45,846
受取手形及び売掛金	230,459	233,052
商品及び製品	74,471	85,902
仕掛品	1,847	1,581
原材料及び貯蔵品	4,683	7,570
その他	10,651	12,373
貸倒引当金	△355	△421
流動資産合計	365,827	385,904
固定資産		
有形固定資産	66,467	70,422
無形固定資産		
のれん	23,866	58,297
技術資産	10,639	9,851
その他	2,772	2,794
無形固定資産合計	37,279	70,944
投資その他の資産		
投資有価証券	90,263	93,364
長期貸付金	243	454
退職給付に係る資産	109	1,869
繰延税金資産	2,290	2,342
その他	4,959	4,898
貸倒引当金	△92	△150
投資その他の資産合計	97,771	102,779
固定資産合計	201,518	244,146
資産合計	567,346	630,051

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	117,256	114,062
短期借入金	34,964	96,445
1年内返済予定の長期借入金	949	858
コマーシャル・ペーパー	12,000	20,000
1年内償還予定の社債	10,000	-
未払法人税等	3,594	1,923
賞与引当金	5,355	5,150
役員賞与引当金	287	128
その他	17,457	19,438
流動負債合計	201,866	258,007
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	17,577	17,593
繰延税金負債	12,075	13,422
退職給付に係る負債	12,461	13,538
その他	757	2,354
固定負債合計	52,870	56,909
負債合計	254,737	314,917
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,699	9,699
資本剰余金	10,647	10,647
利益剰余金	247,617	252,132
自己株式	△5,070	△5,071
株主資本合計	262,892	267,408
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	41,857	43,717
繰延ヘッジ損益	△7	23
為替換算調整勘定	3,224	△1,163
退職給付に係る調整累計額	△292	△105
その他の包括利益累計額合計	44,781	42,472
非支配株主持分	4,934	5,253
純資産合計	312,609	315,133
負債純資産合計	567,346	630,051

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	404,459	391,900
売上原価	351,547	341,038
売上総利益	52,911	50,861
販売費及び一般管理費	39,480	40,233
営業利益	13,431	10,628
営業外収益		
受取利息	105	54
受取配当金	993	1,226
受取賃貸料	134	128
持分法による投資利益	337	-
その他	206	175
営業外収益合計	1,777	1,584
営業外費用		
支払利息	743	696
持分法による投資損失	-	260
為替差損	374	421
その他	181	250
営業外費用合計	1,298	1,629
経常利益	13,910	10,584
特別利益		
固定資産売却益	134	14
投資有価証券売却益	1	17
関係会社株式売却益	6	-
補助金収入	-	25
特別利益合計	142	57
特別損失		
固定資産売却損	69	21
固定資産廃棄損	99	91
減損損失	0	-
投資有価証券売却損	0	-
特別損失合計	170	113
税金等調整前四半期純利益	13,882	10,527
法人税、住民税及び事業税	2,771	2,526
法人税等調整額	665	387
法人税等合計	3,436	2,914
四半期純利益	10,445	7,613
非支配株主に帰属する四半期純利益	124	190
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,321	7,423

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	10,445	7,613
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,246	1,864
繰延ヘッジ損益	53	30
為替換算調整勘定	1,436	△4,444
退職給付に係る調整額	118	186
持分法適用会社に対する持分相当額	41	△282
その他の包括利益合計	3,895	△2,645
四半期包括利益	14,341	4,967
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,272	5,120
非支配株主に係る四半期包括利益	68	△152

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	13,882	10,527
減価償却費	4,653	4,522
減損損失	0	-
のれん償却額	907	904
補助金収入	-	△25
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△956	1,313
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	-	△1,760
受取利息及び受取配当金	△1,099	△1,280
支払利息	743	696
為替差損益 (△は益)	591	△23
投資有価証券売却損益 (△は益)	△6	△17
売上債権の増減額 (△は増加)	△10,613	6,621
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△8,455	2,394
仕入債務の増減額 (△は減少)	614	△7,255
その他	△2,125	△642
小計	△1,864	15,976
利息及び配当金の受取額	1,356	1,474
利息の支払額	△728	△721
法人税等の支払額	△2,734	△4,282
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,971	12,445
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,614	△4,192
有形固定資産の売却による収入	488	75
無形固定資産の取得による支出	△235	△189
投資有価証券の取得による支出	△1,640	△507
投資有価証券の売却による収入	12	28
出資金の取得による支出	△97	△54
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△42,805
短期貸付金の増減額 (△は増加)	△674	303
定期預金の純増減額 (△は増加)	300	△32
補助金の受取額	-	25
その他	45	△467
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,414	△47,817
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	10,979	45,176
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	2,000	8,000
長期借入れによる収入	418	456
長期借入金の返済による支出	△636	△414
社債の償還による支出	-	△10,000
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△2,879	△2,976
非支配株主への配当金の支払額	△402	△219
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△498	-
その他	△28	△578
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,950	39,443
現金及び現金同等物に係る換算差額	580	△2,326
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,856	1,745
現金及び現金同等物の期首残高	42,857	44,017
現金及び現金同等物の四半期末残高	40,001	45,762

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

2019年4月1日付で当社は米国にNagase Holdings America Corporationを設立し、第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。その後、2019年8月2日に同社への増資を実行した結果、同社は特定子会社となりました。

(会計方針の変更)

第1四半期連結会計期間より、IFRS（国際財務報告基準）を適用する在外連結子会社において、IFRS16号「リース」を適用しております。当該会計基準の適用が四半期連結財務諸表に及ぼす影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 2	合計	全社 (注) 3	調整額 (注) 4	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 5
	機能素材	加工材料	電子	モビリティ・エネルギー (注) 1	生活関連	計					
売上高											
外部顧客への 売上高	89,651	141,450	61,820	68,246	42,985	404,154	304	404,459	-	-	404,459
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,444	1,200	851	1,368	197	5,062	2,803	7,865	-	△7,865	-
計	91,095	142,651	62,671	69,615	43,182	409,216	3,108	412,325	-	△7,865	404,459
セグメント利益又 は損失 (△)	2,712	4,616	4,031	1,499	2,145	15,005	183	15,188	△2,022	265	13,431

(注) 1. 第1四半期連結会計期間より、従来の「自動車・エネルギーセグメント」から「モビリティ・エネルギーセグメント」に名称を変更しております。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス、情報処理サービス、職能サービス等を含んでおります。

3. 「全社」におけるセグメント利益又は損失 (△) は、各報告セグメントおよび「その他」に配分していない費用であります。

4. 調整額はすべてセグメント間取引消去によるものであります。

5. セグメント利益又は損失 (△) の合計の金額に、「全社」および調整額を加えた額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 2	合計	全社 (注) 3	調整額 (注) 4	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 5
	機能素材	加工材料	電子	モビリティ・エネルギー (注) 1	生活関連	計					
売上高											
外部顧客への 売上高	87,239	137,718	57,308	65,651	43,720	391,638	261	391,900	-	-	391,900
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	906	1,102	947	1,459	253	4,668	2,879	7,548	-	△7,548	-
計	88,145	138,820	58,255	67,111	43,974	396,307	3,141	399,449	-	△7,548	391,900
セグメント利益又は 損失(△)	2,816	4,439	3,134	1,169	1,990	13,550	97	13,648	△3,298	278	10,628

- (注) 1. 第1四半期連結会計期間より、従来の「自動車・エネルギーセグメント」から「モビリティ・エネルギーセグメント」に名称を変更しております。
2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス、情報処理サービス、職能サービス等を含んでおります。
3. 「全社」におけるセグメント利益又は損失(△)は、各報告セグメントおよび「その他」に配分していない費用であります。
4. 調整額はすべてセグメント間取引消去によるものであります。
5. セグメント利益又は損失(△)の合計の金額に、「全社」および調整額を加えた額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

(子会社の取得による資産の著しい増加)

当第2四半期連結会計期間において、Prinova Group, LLCの持分を取得し、同社の子会社を含む計18社を連結の範囲に含めたことに伴い、前連結会計年度末に比べ、生活関連セグメントにおける資産が72,519百万円増加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当第2四半期連結会計期間において、Prinova Group, LLCの持分を取得し、同社の子会社を含む計18社を連結の範囲に含めたことに伴い、生活関連セグメントにおいてのれんが35,473百万円発生しております。

なお、のれんの金額は、当第2四半期連結会計期間末において、取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

3. 補足情報

(1) 海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

	グレーター チャイナ	アセアン	米州	欧州	その他	計
I 海外売上高(百万円)	107,444	59,658	19,143	7,207	8,756	202,210
II 連結売上高(百万円)						404,459
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	26.5	14.8	4.7	1.8	2.2	50.0

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

	グレーター チャイナ	アセアン	米州	欧州	その他	計
I 海外売上高(百万円)	99,964	56,086	17,548	7,459	8,297	189,356
II 連結売上高(百万円)						391,900
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	25.5	14.3	4.5	1.9	2.1	48.3

- (注) 1. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。
 2. 国または地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。
 3. 各区分に属する主な国または地域
 (1) グレーターチャイナ・・・中国、香港、台湾
 (2) アセアン・・・・・・・・タイ、シンガポール
 (3) 米州・・・・・・・・米国、メキシコ
 (4) 欧州・・・・・・・・ドイツ
 (5) その他・・・・・・・・韓国